

I 令和3年度 公益財団法人高槻市文化振興事業団事業報告

令和3年度事業計画に基づき、以下のとおり事業を行いました。

1. 地域の芸術・文化等の振興を図る事業【公益目的事業】

自主文化事業の企画・実施や市民の自主的な文化活動の援助等を通じて市民文化の振興を図り、魅力ある市民文化、個性豊かな地域文化の創造に寄与することを目的として、本事業を実施しました。なお、新型コロナウイルス感染症の影響で中止及び延期、再企画し実施した事業もありました。

(1) 鑑賞事業

施設の規模や機能を効果的に活用し、市民が優れた芸術・文化にふれることができる鑑賞機会を提供しました。

以下のように世代・立場を超えてあらゆる市民に対し幅広い分野で質の高い、多種多様な事業を実施しました。また、長年、高槻現代劇場の事業を運営し培ってきた実績やノウハウ、演者との繋がりを活かし、単なる鑑賞系事業にとどまらない高槻現代劇場オリジナル企画を提供しました。

◇主な事業

- ・第28回 茂山一族デラックス狂言会 ※公演中止
- ・みんなで聴こう☆オーケストラ！大阪フィルハーモニー交響楽団「運命」「田園」※公演中止
- ・第25回、26回レセプション亭落語会～千朝さんと楽しむ上方落語～ ※第25回は中止
- ・第24回高槻明月能「善界 白頭」
- ・ステージタイガー演劇公演「ブルースターナックル！」
- ・第28回ピアノリレー記念 フォルテピアノと弦楽合奏によるベートーヴェン「皇帝」

(2) 普及・育成事業

市民が身近に芸術・文化を楽しみ、興味を持つことができる機会を提供するとともに、子どもたちが幼少期から優れた芸術・文化にふれることができる機会を提供しました。

以下のように誰もが気軽に参加できる事業を開催し、芸術・文化にふれる機会を提供しました。また、学校や地域等と連携し、アウトリーチ事業を計画的に実施し、身近な場所で芸術・文化にふれる機会や体験の場を提供しました。

◇主な事業

- ・茂山一族デラックス狂言会プレイベント ※公演中止
- ・みんなで聴こう☆オーケストラ！プレイベント ※公演中止
- ・高槻現代劇場こども広場 ※一部公演中止
- ・大阪フィルハーモニー交響楽団 夏休みファミリーコンサート
- ・高槻明月能プレイベント「能はゆかしい おもしろい」

- ・障がいのある人のための和太鼓体験
- ・学校等アウトリーチ

(3) 交流連携事業

多数の人数が来場する市民参加型事業のほか、地域、商店街、イベント等と連携した催しを開催し、地域全体の活性化に寄与するとともに、ホールで公演が行われていない時にも賑わいを創出することができるような事業等を実施しました。

以下のように実行委員会形式も含め、市内で活動する文化団体の活動を支援するほか、地域のプロの芸術家と連携した事業など、広く市民が参加できる事業を実施しました。また、プロの芸術家と市民が新しい作品を創造する機会を提供し、市民の表現活動を支援するとともに、人材の育成に努めました。

◇主な事業

- ・高校吹奏楽部によるブラスの祭典 そよかぜコンサート 2021 ※公演中止
- ・Takatsuki Earnest Dancers Vol. 12（高校生ダンス発表会）
- ・高槻 de 演劇 早春のプログラム
- ・第 18 回たかつき和太鼓フェスティバル
- ・第 28 回ピアノリレーコンサート
- ・第 23 回高槻ジャズストリート ※公演中止
- ・第 22 回大阪国際音楽コンクール
- ・第 13 回藤井竹外吟詠大会
- ・筑前琵琶 山崎旭萃一門会
- ・第 13 回たかつきスクール JAZZ コンテスト

(4) 市民の文化活動を推進及び支援する事業

市民や行政と連携した事業の実施により市民の芸術・文化活動を推進及び支援しました。

以下のように地域のイベントや地元の商店街と連携し、地域と一体化した文化のまち高槻を目指しました。また、市外の芸術・文化団体と連携し、芸術・文化をとおした都市交流を推進して、高槻市のイメージ向上に寄与しました。

芸術・文化関係の情報収集に努め、市民からの相談に応じて、アーティストの紹介や企画の提案などを行いました。

令和 4 年 7 月の市民会館クロージングに向けて、高槻市や京都芸術大学と連携しリサーチプロジェクトに取り組みました。市民会館が積み重ねてきた役割を見つめなおし、今後新たに市民の芸術・文化活動の場となる高槻城公園芸術文化劇場の開館に向けた課題を再確認する機会となりました。

◇主な事業

- ・Takatsuki Art Challenge（障がいのある人のアート展）
- ・第 60 回 高槻市美術展覧会

- ・令和3年度 高槻市文化祭
- ・第4回桐山清澄杯将棋大会、第3回高槻こども王将戦
- ・高槻市民寄席
- ・ランチタイム・ロビーコンサート、サロンコンサート
- ・市民会館クロージングに向けてのリサーチプロジェクト

(5) 芸術・文化関係の情報発信事業

芸術・文化関係の情報発信に努め、イベント等の情報について情報誌やインターネットを通じて情報発信を行いました。高槻文化友の会を組織し、市民から芸術・文化に関するより一層の支援・協力を求めました。また、市民からの相談に応じて、アーティストの紹介や企画の提案等を行いました。

◇主な事業

- ・情報誌「高槻現代劇場」の発行（4/10号、6/10号、8/10号、10/10号、12/10号、2/10号）
- ・高槻現代劇場、生涯学習センター、クロスパル高槻のホームページへの情報掲載
- ・SNS（facebook）の運営
- ・広報たかつき DAYS やダイレクトメール等による情報提供
- ・施設情報、文化振興事業及び生涯学習事業のチラシ等の作成及び他施設への配架依頼
- ・高槻現代劇場、生涯学習センター及びクロスパル高槻の情報コーナー運営
- ・市民からの相談に対するアーティストの紹介や企画の提案等の実施

(6) 生涯学習事業

生涯学習に係る機会を提供することにより、市民の生涯にわたる学習活動を推進し、市民の生涯学習活動の振興に資する事業を行いました。

◇主な事業

- ・けやきの森市民大学

(7) 施設の管理・運営事業

高槻市民の芸術・文化、生涯学習活動を推進し、芸術・文化及び生涯学習の振興を図るため、条例等に基づき、高槻現代劇場（高槻市立文化会館）、高槻市立生涯学習センター、クロスパル高槻（高槻市立総合市民交流センター）の施設の貸与を行いました。

また、市民の芸術・文化活動の援助として後援名義使用を許可しました。（5件）

なお、(1) から (4) の全 55 事業のうち、実施 42、中止 13 事業。(6) 全 17 講座のうち、実施 13、中止 4 講座。

2. 地域の芸術・文化等の振興に資する事業 【収益事業等】

市民の芸術・文化等の振興を図り、各施設の利用者への利便の向上を目的として、事業を実施しました。

(1) 公益目的以外での施設の貸与

公益目的である芸術・文化等の振興を達成する利用以外にも施設を貸与しました。

(2) 行政機関が使用する場所の管理

クロスパル高槻内の行政機関（消費生活センター、パスポートセンター等）が使用する場所の管理を行いました。

(3) 高槻文化友の会運営事業

① 会員数（2022年3月末現在）：高槻文化友の会 783 口

〔内訳：一般会員 65、グリーン会員 704、法人会員 14〕

② 会員受付数：高槻文化友の会 763 口

〔内訳：一般会員 69、グリーン会員 680、法人会員 14〕

(4) 公演チケットの委託販売

高槻市における芸術・文化及び生涯学習の振興に資すると判断される公演について、主催者からの依頼を受けチケットを販売しました。（4 公演）

(5) 施設の利用者の利便を図る事業

施設内に自動販売機を設置し運営しました。

1. 地域の芸術・文化等の振興を図る事業一覧

(1) 鑑賞事業

No.	事業名	内 容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催
1	高槻文化友の会特別企画 よみがえる無声映画の世界 鞍馬天狗	出演＝活動弁士／大森くみこ、ピアノ／鳥飼りょう 内容＝無声映画「鞍馬天狗」(昭和3年嵐寛プロ第1回作品 主演／嵐 寛寿郎)の活弁付き上演 〔特徴〕高槻文化友の会会員向けサービス企画。当初出演予定の日本最高齢の活動弁士・井上陽一氏逝去に伴い、若手弁士とピアニストに出演者を変更。迫力あふれるチャンバラから人情味あふれるシーンまで、登場人物の声音を使い分けて熱演。ピアノの即興演奏も加わり、映像、語り、演奏が一体となった舞台が観客を魅了した。	4月10日 (土)	高槻現代劇場 中ホール	181	主催
2	第28回 茂山一族デラックス狂言会～狂言でお祭り気分！～ ※中止	解説 茂山宗彦 演目と出演＝「千鳥(ちどり)」茂山千五郎、茂、島田洋海、「太刀奪(たちうばい)」茂山七五三、宗彦、逸平、「闇罪人(くじざいにん)」茂山あきら、千五郎、茂、千之丞、竜正、虎真、井口竜也 〔特徴〕5月恒例の京都・大蔵流茂山千五郎家による狂言会。高槻では茂山家一族ほぼ総出演の構成が特徴。前年から各地で祭りの開催が取りやめになったことから祭りをテーマにした狂言に取り組んだが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	5月30日 (日)	高槻現代劇場 中ホール	-	主催
3	みんなで聴こう☆オーケストラ！ 大阪フィルハーモニー交響楽団「運命」「田園」 ※中止	出演＝石川征太郎(指揮)、大阪フィルハーモニー交響楽団 曲目＝L.v.ベートーヴェン:交響曲第5番 ハ短調 作品67「運命」、交響曲第6番 ヘ長調 作品68「田園」 〔特徴〕感染症予防のため中止になった前年度と同じ構成で開催を予定、市内小中学生と家族招待枠も設けたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	6月12日 (土)	高槻現代劇場 大ホール	-	主催
4	第25回 レセプション亭落語会 ～千朝さんと楽しむ上方落語～ ※中止	出演と演目＝桂 千朝「抜け雀」、桂 小春團治「断捨離ウォーズ」、桂 米紫「猫(小佐田定雄作)」、桂 弥つこ「いらち俵」 〔特徴〕レセプションルームでの親しみやすさを活かした落語会。落語家と協働し、毎回異なるテーマに沿った演目・演者で組み立てる。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	6月5日 (土)	高槻現代劇場 レセプションルーム	-	主催
5	ティータイムコンサート デキシー・プリンセス ※延期	出演＝かねだたつこ(リーダー／バンジョー＆ボーカル)、上田悦世(トランペット)、清水百合子(トロンボーン)、菅沼香織(スーザフォン)、MONKO(ドラムス) 曲目＝聖者の行進、That's A Plenty、Tiger Rag、世界は日の出を待っている、12番街のラグ、Royal Garden Blues、懐かしのニューオーリンズ、St.Louis Blues、君はほえめば、上を向いて歩こう 他 〔特徴〕高槻市在住のかねだたつこがリーダーをつとめる女性だけのデキシーランド・ジャズバンドによるコンサート。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になった5月8日分の延期公演として開催。華やかな演奏と親しみやすいトークで会場を盛り上げた。	10月23日 (土)	高槻現代劇場 レセプションルーム	127	主催
6	第24回 高槻明月能「善界 白頭」	演目と出演＝独調「駒之段」林 吉兵衛(小鼓)、片山九郎右衛門(謡)、狂言「附子」野村萬斎、能「善界白頭」片山九郎右衛門、井上由理子(プレトーク) 他 〔特徴〕最高水準の演者により高槻現代劇場ブランドとして継続開催。京都の片山家能楽・京舞保存財団との協働企画。片山九郎右衛門によるボール機能を生かした演出が特徴。若い世代の来場も目立った。	11月12日 (金)	高槻現代劇場 中ホール	279	主催

7	高槻文化友の会特別企画 歌とギターで巡る世界のうた、日本のうた	出演＝中嶋俊晴(カウンターテナー)、岡本拓也(クラシックギター) 曲目＝スカボローフェア、中村八大:上を向いて歩こう、シューベルト:鱒、アーレン:虹の彼方に、服部良一:蘇州夜曲、武満 徹:死んだ男の残したものは、小さな空、佐原一哉:童神、〈ギターソロ〉タレガ:アルハンブラの思い出 他 高槻文化友の会会員向けサービス企画。クラシックからアイルランド民謡、武満作品まで聴き馴染みのある曲を中心にしたプログラム。発売から5日で定員に達した。歌とギターの美しい響きをじっくりと聴かせた。	12月4日 (土)	高槻現代劇場 レセプションルーム	181	主催
8	ステージタイガー演劇公演 「ブルースターナックル！」	作・演出＝虎本 剛(ステージタイガー) 出演＝ステージタイガー劇団員、公募オーディションによる出演者 内容＝演劇公演「ブルースターナックル！」 〔特徴〕高槻を稽古拠点に関西を中心に活動している人気劇団による演劇公演。本公演のために書き下ろした新作で、高槻をモデルとした架空都市を舞台に殺陣やダンスシーンをふんだんに盛り込んだエンターテインメント性の高い作品を上演。若い世代を中心に多くの観客が迫力あるステージを堪能した。	12月 4日(土) 5日(日)	高槻現代劇場 中ホール	のべ 568	主催
9	第26回 レセプション亭落語会 ～千朝さんと楽しむ上方落語～	出演と演目＝桂 千朝「抜け雀」、桂 小春團治「断捨離ウォーズ」、桂 米紫「猫」(小佐田定雄作)、桂 小鯛「いらち俵」 〔特徴〕レセプションルームでの親しみやすさを活かした落語会。落語家と協働し、毎回異なるテーマに沿った演目・演者で組み立てる。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6月に予定していた第25回公演とはほぼ同じ内容で開催。	12月11日 (土)	高槻現代劇場 レセプションルーム	141	主催
10	第28回ピアノリレー記念 フォルテピアノと弦楽合奏によるベートーヴェン「皇帝」 ～ベートーヴェンが求めた音の姿～	出演＝指揮とお話／延原武春、フォルテピアノ／高田泰治、弦楽／テレマン・アンサンブル 曲目＝モーツァルト:ディヴェルティメント Kv136、幻想曲 ニ短調 K.397、ハイドン:弦楽四重奏曲「皇帝」、ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」(V.ラハナーによる弦楽アンサンブル編) 〔特徴〕一般参加のピアノリレーコンサートと連動して開催。今回は18世紀に作曲された当時の音色をフォルテピアノとクラシカル楽器で再現するプログラム。音響の良い中ホールで、繊細で豊かな響きのアンサンブルを楽しんだ。	3月19日 (土)	高槻現代劇場 中ホール	161	主催
11	平和堂財団芸術奨励賞受賞者演奏会 鳩の音楽会2021 ※中止	公益財団法人平和堂財団が実施している芸術奨励賞(音楽部門)受賞者による演奏会。びわ湖ホール、ひこね市文化プラザと高槻で開催。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	9月23日 (木・祝)	高槻現代劇場 中ホール	-	共催

(2) 普及・育成事業

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催
1	茂山一族デラックス狂言会プレイベント お祭りと茂山千五郎家～茂さん・逸平さんを迎えて～ ※中止	出演＝茂山 茂、茂山逸平 内容と演目＝狂言にまつわる話や本公演での演目の解説と、狂言「口真似」の実演 〔特徴〕恒例のホール狂言会「茂山一族デラックス狂言会」の演目解説と狂言一番。本公演への理解を深める。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	4月27日 (火)	高槻現代劇場 レセプションルーム	-	主催

2	みんなで聴こう☆オーケストラ！プレイベント 指揮者に聞こう！運命と田園ベートーヴェンの革新性 ※中止	出演＝石川征太郎 内容＝6月12日のオーケストラ公演に向けて指揮者が解説 〔特徴〕作曲家としてのベートーヴェンの特徴や革新性、本公演のプログラム「運命」「田園」の演奏順の意味などを解説。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	5月15日 (土)	高槻現代劇場 レセプションルーム	-	主催
3	こども広場2021 ごにんばやしになってみよう！（能楽）	講師＝今村哲朗(観世流シテ方)、斉藤 敦(森田流笛方)、久田陽春子(大倉流小鼓方)、山本寿弥(大倉流大鼓方)、中田一葉(金春流太鼓方) 内容＝能囃子方の楽器(能管・小鼓・大鼓・太鼓)の解説やすり足の体験と舞囃子の鑑賞。 対象＝小学生 〔特徴〕子ども・ファミリーが高槻現代劇場に足を運ぶ機会を増やし、高槻現代劇場が「気軽に楽しむ・遊ぶ・心を解き放つ場」であることを知ってもらう。想像力を豊かにする文化・芸術体験として異なるジャンルで開催。講師は能楽協会大阪支部所属の若手能楽師。2回開催。	8月1日 (日)	高槻現代劇場 レセプションルーム	①17 ②12	主催
4	こども広場2021 和だいこをたたいてみよう！（和太鼓） ※中止	講師＝高槻太鼓メンバー 内容＝「高槻ウエーブ」の演奏体験 対象＝小学生 〔特徴〕人気の和太鼓の体験とミニ発表。2回開催。公演日午前8時の時点で大雨警報が発令されていたため中止。	8月14日 (土)	高槻現代劇場 レセプションルーム	-	主催
5	大阪フィルハーモニー交響楽団 夏休みファミリーコンサート はじめてのオーケストラ体験	出演＝指揮とお話／中井章徳、管弦楽／大阪フィルハーモニー交響楽団 曲目と内容＝ロッシーニ：歌劇「ウィリアム・テル序曲」から スイス軍の行進、チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」から 行進曲、トレパック、あし笛の踊り、花のワルツ、スメタナ：交響詩「モルダウ」、楽器紹介、指揮者体験 他 〔特徴〕オーケストラの名門・大阪フィルハーモニー交響楽団によるファミリー向け演奏会。0才から入場可。公演3週間前に完売。ダイナミックで繊細なオーケストラの生演奏と指揮者による分かりやすい解説を家族連れを中心に多くの観客が楽しんだ。	8月21日 (土)	高槻現代劇場 中ホール	①518 ②538	主催
6	高槻明月能プレイベント 「能はゆかしい おもしろい」	出演＝片山九郎右衛門(シテ方観世流能楽師) 内容＝高槻明月能の演目「善界 白頭」の解説を中心に能楽についてのお話。 〔特徴〕能「善界」の公演映像を投影しながら、シテならではの視点であらすじや作品を解説。謡の一節を仕舞で実演し、装束着付け体験も行った。	10月13日 (水)	高槻現代劇場 レセプションルーム	51	主催
7	～子どもからおとなまで楽しめる～ ピアノカの魔術師 はじけるライブ	出演＝ピアノカ／ミッチュリー、ギター／高田亮介、パーカッション／TOY森松、ドラム／SEAI、ウッド・ベース／斎藤一郎 曲目＝I got rhythm、クラシックメドレー2019、アンパンマンのマーチ、五匹のこぶたとチャールストン、dis my style、リベルタンゴ、Ziprock、聖者の行進、この素晴らしき世界、Happy X'mas 他 〔特徴〕アニメ曲からジャズ、クラシックまで幅広いプログラム。独自奏法の鍵盤ハーモニカを中心にしたユニットの演奏をファミリーを中心に幅広い世代が楽しんだ。次年度のクロージングイベントの告知も行った、クロージングへの機運を高める布石となった。	11月27日 (土)	高槻現代劇場 大ホール	①382 ②320	主催

8	障がいのある人のための和太鼓体験	講師＝高槻太鼓メンバー 内容＝和太鼓の体験 〔特徴〕障がいのある人が気軽に参加できる和太鼓体験の場。高槻太鼓協力のもと、高槻市障害児者団体連絡協議会と連携して実施。	12月11日 (土)	高槻現代劇場 中ホール ロビー	20	主催
9	学校等アウトリーチ 金関 環ヴァイオリンコンサート	講師＝金関 環(ヴァイオリン)、加藤英雄(ピアノ) 内容＝愛のあいさつ、ハンガリー舞曲第5番、情熱大陸、ベリオ：バレエの情景、楽器紹介&楽器体験他 〔特徴〕地域や学校に出向いて音楽や演劇などの芸術文化に触れてもらうとともに当事業団の活動の周知を目的とするアウトリーチ事業。令和2年度に新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった2校が対象。ヴァイオリンとピアノで親しみ易いプログラムを体育館で鑑賞。対象：①5年生 ②6年生。	①6月28日 (月) ②12月8日 (水)	①如是小学校 ②冠小学校 (南大冠小と合同)	①57 ②154	主催
10	学校等アウトリーチ 演劇体験ワークショップ	講師＝田中 遊、木村雅子他 内容＝コミュニケーションゲーム、身体でモノや場所を表現し当て合うゲームなど 〔特徴〕地域や学校に出向いて音楽や狂言・演劇の芸術文化に触れてもらうとともに当事業団の活動の周知の機会とするアウトリーチ事業。令和2年度に新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった3校が対象。演劇制作のノウハウを活かした表現やコミュニケーションを楽しむ体験型のワークを体育館で実施。対象：①2年生 ②全学年 ③2年生。	①10月15日 (金) ②11月16日 (火) ③11月25日 (木)	①桃園小学校 ②富田小学校 ③第八中学校	①130 ②183 ③140	主催
11	学校等アウトリーチ 狂言鑑賞ワークショップ	講師＝茂山千三郎、若林俊宏(大蔵流狂言師) 内容＝狂言のお話、狂言「柿山伏」 〔特徴〕地域や学校に出向いて音楽や狂言・演劇の芸術文化に触れてもらうとともに当事業団の活動の周知の機会とする。令和2年度に新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった2校が対象。小学6年生の国語で学ぶ狂言「柿山伏」を題材に実施。狂言の仕草の解説や実演など、日本の古典芸能を身近に感じられる機会を提供。対象：①6年生 ②6年生。	①11月17日 (水) ②12月1日 (水)	①南平台小学校 ②柳川小学校	①71 ②46	主催
12	歌声くらぶ in 高槻 ※一部中止	講師＝喜多光三(ピアノ・アコーディオン)、竹内直紀(テノール) 内容＝唱歌や流行歌を中心にした参加型歌唱講座とオペラ歌手によるミニコンサート 〔特徴〕小聲での唱法など感染症対策を図りつつ、曲の時代背景など解説やエピソードを交えて愛唱歌を味わう。4月、5月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	6月～12月 第4水曜日	高槻現代劇場 集会室	のべ 297	共催
13	人形劇団クラルテ公演「11びきのねこふくろのなか」	出演＝人形劇団クラルテ 内容＝人形劇「11びきのねこ ふくろのなか」(原作／馬場のぼる、脚色／東口次登、演出／藤田光平) プレワークショップ「つくって遊ぼう！人形劇」 〔特徴〕7月恒例の子ども向け人形劇公演。子どもたちに大人気の「11びきのねこ」シリーズを大勢のファミリーが楽しんだ。また、親子を対象に人形作りのプレワークも実施した。	①プレ事業 6月27日 (日) ②公演 7月17日 (土)	高槻現代劇場 ①206号室 ②中ホール	①38 ②425	共催
14	謡と鼓の短期体験教室 前期	講師＝TTR能プロジェクト／成田達志(幸流小鼓方)、山本哲也(大倉流大鼓方) 〔特徴〕能の囃子方が指導する謡と鼓の体験講座。初心者の方が気軽に能楽に触れ、既に親しんでいる方にはより深い理解を得る機会を提供。2回の講座のみのコースと、能楽堂公演鑑賞付き(湊川神社神能殿)の二つのコースがある。開催日が新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言発令中であったため、夜の部は時間を早めて実施した。	9月15日、 22日(各 水)	高槻現代劇場 207号室	のべ 36	共催

15	謡と鼓の短期体験教室 後期	講師＝TTR能プロジェクト／成田達志(幸流小鼓方)、山本哲也(大倉流大鼓方) 内容＝能「江口」の解説と謡・鼓の一部を体験 〔特徴〕能の囃子方が指導する謡と鼓の体験講座後期。2回の講座のみのコースと能楽堂での公演鑑賞付き(大槻能楽堂)の2つのコースがある。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者による楽器の共用はなしとした。	2月8日、 15日(各 火)	高槻現代劇場 207号室	のべ 38	共催
----	---------------	--	----------------------	-----------------	----------	----

(3) 交流連携事業

No.	事業名	内 容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催
1	Takatsuki Earnest Dancers Vol.12 (高校生ダンス発表会) ※延期	出演＝芥川、阿武野、大阪青凌、春日丘、北野、渋谷、千里青雲、高槻北、槻の木、豊島、浪速、福井、北摂つばさ、三島 各高校ダンス部 内容＝高校ダンス部14校による発表会(21チーム322名参加) 〔特徴〕市内外の高校ダンス部によるホールでの発表公演。参加生徒・顧問による実行委員会が自主的に企画・運営。前回から引き続きとなる発表会部門とコンテスト部門に加えて、今年度は生徒個人で出場するダンスバトルも実施。当初予定していた7月25日から延期して開催した。	8月13日 (金)	高槻現代劇場 大ホール	377	主催
2	高校吹奏楽部によるプラスの祭典 そよかぜコンサート2021 ※中止	〔特徴〕市内高校を中心にした吹奏楽部によるコンサート。準備から演奏会実施までのすべてを2、3年生の高校生が自主的に運営。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当初予定していた6月20日を延期して開催を試みたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	9月25日 (土)	高槻現代劇場 大ホール	-	主催
3	高槻de演劇 早春のプログラム	内容＝市民劇団3団体によるオリジナル作品の演劇公演。 ①劇団水曜の家族 第7回公演「矢柄志探偵の大学爆破予告事件」 ②高槻シニア劇団千年団 第3回公演「流行のひと」 ③高槻シニア劇団そよ風ペダル 第8回公演「ニュー・ピクニック・タイム」 〔特徴〕共催事業の劇研ワークショップ内で活動する劇団(高槻シニア劇団千年団)と自主サークル劇団(劇団水曜の家族、高槻シニア劇団そよ風ペダル)による発表公演。今回で10回目となる継続事業。新型コロナウイルス感染拡大により、参加劇団を当初の予定から変更して開催。各劇団の個性が発揮された内容で、市民会館305号室での最後の上演を締めくくった。	2月19日 (土)～ 27日(日)	高槻現代劇場 305号室	①80人 ②105人 ③126人	主催
4	第18回 たかつき和太鼓フェスティバル	出演＝阿久打会(あくたかい)、上方太鼓連、鼓太舞(こだま)、高槻ふれあい太鼓、兎音(とと)、和(のどか) 司会／中塚 咲(Iris) 内容＝地域の和太鼓グループ6チームによる演奏会 〔特徴〕高槻を拠点に活動する和太鼓グループが一堂に会する演奏会。新型コロナウイルス感染拡大のため当初参加を予定していた高校和太鼓部2チームが出場を取りやめたが、進行方法などを大幅に変更して開催。例年通りの演奏に加えて、今回は新企画として和太鼓紹介コーナーも実施した。	3月6日 (日)	高槻現代劇場 大ホール	668	主催
5	第28回 ピアノリレーコンサート	出演＝一般公募による小学4年生から75才まで152組160人(初参加46人) 〔特徴〕1人1曲12分以内で自分の好きな曲を暗譜演奏するホール開放事業。連弾もある。曲目はクラシックから自作アレンジ、ジャズ、ポップスまで多彩。初参加者は約4分の1を占め、音響の良い中ホールでスタインウェイのフルコンサートピアノの音色を楽しんだ。、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、抽選により参加人数を調整して進行に時間に余裕をもたせるなど工夫した。	3月 26日(土) 27日(日)	高槻現代劇場 中ホール	のべ 600	主催

6	アクトーズラボ高槻 劇研ワークショップ	①高槻シニア劇団千年団 講師／小原延之(劇作家・演出家。劇団そとばこまち5代目座長) ②アクトーズラボ高槻 演劇の会あした帰った 講師／伊藤拓也(演出家) 〔特徴〕プロの演出家を講師に迎え、年1回の公演を目指す演劇ワークショップ。「高槻シニア劇団千年団」は50才以上対象で、2月に主催事業として第3回公演を上演。「演劇の会あした帰った」は15才以上対象で、新型コロナウイルス感染拡大により稽古時間の確保が困難であったため今年度の作品上演は見送った。	通年	高槻現代劇場 集会室	①のべ481 ②のべ80	共催
7	第23回 高槻ジャズストリート ※中止	出演＝中本マリ、Shiho(ボーカル)、椎名 豊(ピアノ)、TOKU(フリューゲルホルン)、ユッコ・ミラー、大山日出男(サクソ)、笹井BJ克彦、蓑輪裕之(ベース)、古谷 充 NEIGHBORHOOD BIG BAND、伊丹市立伊丹高等学校 ICHI☆ITA JAZZ Ensemble 他 〔特徴〕高槻の街が熱狂するジャズストリート。ビッグネームが登場する大ホールイベントの他、レセプションルーム、展示室で開催されるコンサートを支援。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	5月 3日(月・祝) 4日(火・祝)	高槻現代劇場 大ホール 等	-	共催
8	高槻市コンサート協会演奏会 混声合唱のための組曲「蔵王」 ※中止	出演＝国久昌弘(指揮)、村崎 愛(ピアノ)、高槻市民合唱団 曲目＝佐藤 眞:混声合唱のための組曲「蔵王」 他 〔特徴〕市内で長年活動する文化団体による合唱演奏会を支援。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	5月29日 (土)	高槻現代劇場 中ホール	-	共催
9	高槻市吟剣詩舞道連盟による詩吟大会 ※一部中止	出演＝一般市民 曲目＝課題曲吟詠 〔特徴〕高槻市吟剣詩舞道連盟が招致して開催する全国大会を支援。ジュニア、シニア、一般、指導者の部に分けて開催。5月30日に予定していたジュニア・シニア詩吟大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	5月30日 (日)は中止 6月27日 (日) 7月11日 (日)	高槻現代劇場 大ホール 等	のべ 1,100	共催
10	カンティ・サクレ 10thコンサート ～時空を超えて～	出演＝指揮／雨森文也、指揮・ピアノ／平林知子、パーカッション／深澤 学、合唱／カンティ・サクレ 曲目＝木下牧子:ファンタジア、山中惇史:トヨさんの言葉、桑田佳祐:サザンオールスターズ・セレクションより、信長貴富:そうそうと花は燃えよ 〔特徴〕主に高槻市在住のメンバーを中心に平成13年に創団された女声合唱団カンティ・サクレによる演奏会。現代日本人作曲家の楽曲のみで構成されたプログラム。地域のコーラス団体の周年記念コンサートを支援。	7月24日 (土)	高槻現代劇場 中ホール	245	共催
11	第22回 大阪国際音楽コンクール	出演(コンサート)＝ファイナル審査第1位受賞者20組 〔特徴〕12の国と地域からのべ3,054名が参加。高槻では、声楽部門のファイナル審査とファイナル審査第1位受賞者によるグランドファイナル＝ガラコンサートを中ホールで開催した。グランプリは該当者なし、高槻市長賞は声楽部門の豊田日乃(ソプラノ)。	10月 10日(日) 11日(月)	高槻現代劇場 中ホール	(11日コンサート) 239	共催
12	生命誌を考える映画鑑賞会	内容＝JT生命誌研究館(高槻市紫町)による生命・人間・自然を主題とするドキュメンタリー映画の上映。＜上映作品＞「食草園が誘う昆虫と植物のかげひきの妙」「水と風と生きものと-中村桂子・生命誌を紡ぐ-」音楽劇映画「生命誌版ゼロ弾きのゴーシュ」 〔特徴〕高槻にあるJT生命誌研究館と名誉館長・中村桂子、新館長の永田和宏の活動を伝えるドキュメンタリー映画を上映。	11月 5日(金) 6日(土)	高槻現代劇場 402号室	のべ 97	共催

13	高槻室内管弦楽団 第16回 定期演奏会	出演＝寺坂隆夫(指揮)、大澤俊之(指揮)、高槻室内管弦楽団 曲目＝モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」序曲、ハイドン:交響曲第104番「ロンドン」、ベートーヴェン:交響曲第7番 〔特徴〕高槻市を拠点に活動するアマチュア室内管弦楽団の活動と発表の場を支援した。	11月20日 (土)	高槻現代劇場 中ホール	300	共催
14	第13回 藤井竹外吟詠大会	出演＝一般市民 曲目＝課題曲吟詠 〔特徴〕七言絶句の作で名を残した高槻藩士藤井竹外を顕彰した全国詩吟コンクール大会。	11月21日 (日)	高槻現代劇場 レセプションルーム	のべ 200	共催
15	筑前琵琶 山崎旭萃一門会	演目と出演＝「安達ヶ原」奥村旭翠(人間国宝)、「小栗栖」ギニヤール旭西、「琵琶二題」山崎光掾 他 〔特徴〕人間国宝で高槻市名誉市民の故山崎旭萃一門による筑前琵琶の演奏会。高槻で継続開催。	12月5日 (日)	高槻現代劇場 レセプションルーム	のべ 150	共催
16	高槻フィルハーモニーオーケストラ 第15回 定期演奏会	出演＝白谷 隆(指揮)、高槻フィルハーモニーオーケストラ 曲目＝ベートーヴェン:「プロメテウスの創造物」序曲、交響曲第1番、交響曲第8番 〔特徴〕地域に密着した活動を続け、研鑽を積むアマチュア・オーケストラの発表の場を支援。	12月12日 (日)	高槻現代劇場 大ホール	481	共催
17	第13回 たかつきスクールJAZZコンテスト	出演＝近畿一円の中学校・高校7校のスクールバンド ゲスト／同志社大学 ザ・サード・ハード・オーケストラ 審査員／大山日出男、田中ヒロシ、古谷光広、横尾昌二郎、蓑輪裕之、クリス 〔特徴〕中学・高校のスクールバンドを対象にしたコンテスト。青少年が音楽に親しむ場を提供し、「まちがすきになる」心を育もうとする地域の活動を支援。新型コロナウイルス感染拡大の影響により出場辞退が相次いだため、開演時刻や出場順を変更して実施。高槻市文化振興事業団賞に関西大学北陽中学校を選出。	1月16日 (日)	高槻現代劇場 大ホール	448	共催
18	ロバの音楽座「ココロよろこぶオンガッカイ」 ※中止	出演＝バグパイプ、リコーダー他／松本雅隆、リュート、打楽器他／上野哲生、ポルタティーフオルガン、歌他／富田りぐま、フルート、歌他／大宮まふみ、セルパン、ブンカバババ他／長井和明、ヴィオラダガンバ、笙、踊り他／松本更紗 〔特徴〕長年地域で活動している三島子ども文化ステーションによる親子でリラックスして楽しめるコンサート。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	1月29日 (土)	高槻現代劇場 402号室	-	共催
19	第10回 たかつき市民能 ※中止	出演＝田中隆夫、浦田保親、浦田保浩、茂山逸平 他 〔特徴〕高槻で江戸時代から盛んに演じられていた能楽を、広く市民に親しんでもらうことを目指し、たかつき能楽に親しむ会が開催。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	3月5日 (土)	高槻現代劇場 大ホール	-	共催

(1)～(3) 公演事業数 主催26事業 共催19事業 合計45事業
入場者数 主催6,233人 共催4,655人 合計10,888人

(4) 市民の文化活動を推進及び支援する事業

No.	事業名	内 容	開催日	開催場所	入場者数
1	Takatsuki Art Challenge～創造するチカラ～	出展者＝猪野兼士、加地英貴、大同美香、中園 晋、村井知香子、村濱正博 内容＝高槻市内在住作家6名による出展、およそ27点の絵画を展示、併せて創作活動の背景を紹介。 〔特徴〕障がいのある人が創造・創作活動の発表と鑑賞の機会を提供し、市民交流を深めるなど魅力あるまちづくりのために美術展覧会を、市と共同主催で2021年3月グランドオープンした公園内の会場を利用して開催。	7月1日 (木)～4日 (日)	安満遺跡公園歴史拠点体験館多目的スペース	のべ 780
2	第60回 高槻市美術展覧会	内容＝高槻市・高槻市教育委員会と共同主催。日本画、洋画、立体造形、工芸、書、写真、デザインの7部門の作品を公募選考して展示。 〔特徴〕新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった前年度を経て2年ぶりの開催。応募総数279点。高槻市美術家協会の審査により入選した259点と招待作家らの作品65点を展示。市長賞を含む4賞の作品を展示した優秀作品展を9月22日(水)～9月24日(金)まで開催。鑑賞のために多くの市民が来館して賑わいを見せた。	9月15日 (水)～19日 (日)	高槻現代劇場 レセプションルーム等	のべ 5,248
3	令和3年度 高槻市文化祭	〔特徴〕創造・創作活動の発表と鑑賞の機会を提供し、市民交流を深めるなど魅力あるまちづくりのための高槻市文化祭として27事業を実施。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「こども文化祭」など一部の催事を中止。	10月9日 (土)～ 11月14日 (日)	高槻現代劇場 大ホール 等	のべ 10,907
4	第4回 桐山清澄杯将棋大会	参加者＝アマチュア棋士 審判＝南 芳一九段、長沼 洋八段、折田翔吾四段、石本さくら女流二段 〔特徴〕当事業団の桐山理事長の名を冠した将棋大会。市の進める将棋文化の振興へ貢献、当事業団のPRの機会とした。	12月19日 (日)	高槻現代劇場 レセプションルーム等	125
5	第3回 高槻こども王将戦	参加者＝一般公募の小学生 審判＝浦野真彦八段、長谷川優貴女流二段 〔特徴〕アマチュアの小学生を対象とした将棋大会。高槻市の進める将棋文化の振興に貢献するとともに、当事業団のPRの機会とした。	1月22日 (土)	生涯学習センター 1階展示ホール	51
6	高槻市民寄席	噺の会じゅげむ(落語愛好家)との協働により、市民寄席を開催し、落語のすそ野を広げる。 ・7月25日、9月26日、11月21日、1月23日、3月27日実施	奇数月	生涯学習センター 1階展示ホール	(5月)中止 (7月)78 (9月)89 (11月)97 (1月)87 (3月)124
7	ロビーコンサート	高槻音楽家協会との協働により、ランチタイムに市民が気軽に楽しめる生演奏のコンサートを開催し、市民の憩いの場とする。 ・6月22日 出演＝佐々口麗沙 ・7月27日 出演＝堀之内真理子、八尋直哉 ・8月24日 出演＝丸山耕路 ・9月28日 出演＝横山智音、河野佐千栄 ・10月26日 出演＝山浦香織 ・11月30日 出演＝山口郁子 ・1月25日 出演＝西田壬山、菊富沙琴美 ・3月29日 出演＝古川アヤコ	毎月 第4火曜日	生涯学習センター 1階ロビー	(4月)中止 (5月)中止 (6月)36 (7月)60 (8月)69 (9月)69 (10月)69 (11月)65 (1月)22 (3月)32

8	サロンコンサート	高槻音楽家協会との連携事業。ピアノや声楽などの生演奏の音楽を楽しむ。 ・6月27日 出演＝森幸子、山口郁子、横溝 美也子、小久保千佳子、岩千鶴、池尻英里子、小池遥、橋川直美、村主夕加 ・8月22日 出演＝河上香織、木村直美、吉川アヤコ、時本野歩、吉久夏子、大河寿美子、山口三樹子、大石里恵、村主夕加 ・9月26日 出演＝池尻英里子、西川理子、山浦香織、松下喜子、玉井裕子、糸田陽子、吉沢友里絵 ・11月28日 出演＝今井順子、岩城かおり、坂田佳央理、小西和美、橘祥子、原真奈美、後藤敬子、中川裕美子 ・2月27日 出演＝脇坂英山、柳父恵理、舟引智子、後山直子、河野敦朗、長恵子、渡御津子、田村仁美、堀之内真理子、小森規世、保科晃子、八尋直哉 ・3月27日 出演＝森幸子、前田多津子、石原綾乃、佐々口麗沙、李家和馬、池田路子、小笠原梨恵	年7回 第4日曜日	クロスパル高槻 8階イベントホール	(4月)中止 (6月)75 (8月)75 (9月)75 (11月)75 (2月)100 (3月)100
9	市民会館クロージングに向けてのリサーチ報告及び劇場芸術祭(仮)企画 市民会館クロージングに向けてのリサーチプロジェクト	調査＝京都芸術大学アートプロデュース学科リサーチ・プロジェクトチーム [特徴]文化事業調査の実績を持つ京都芸術大学アートプロデュース学科による市民会館の活動成果を明らかにする調査分析事業。①来場者や会館関係者を中心にアンケートやヒアリング調査を行い、来場者の年齢層や来館目的、市民会館への印象などの分析を行った。②調査結果の報告会を実施。事業団職員、劇場舞台スタッフ、高槻市歴史にぎわい推進課職員が参加。プロジェクトチーム学生とのディスカッションも行い、市民会館が長年積み重ねてきた役割を見つめ直す機会となった。	①6月10日 (木)～3月 15日(火) ②2月2日 (水)	②高槻現代劇場 305号室	②20
10	市民会館クロージングに向けてのリサーチ報告及び劇場芸術祭(仮)企画 梅田哲也、orangcosongによるアーティストトーク ※中止	出演＝山城大督(京都芸術大学アートプロデュース学科専任講師)、梅田哲也(アーティスト)、orangcosong(アート・コレクティブ) [特徴]令和4年度開催予定の劇場芸術祭(仮)と連動するトーク企画。アートプロジェクト企画の実績を持つ京都芸術大学アートプロデュース学科に企画運営を委託。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	1月29日 (土)	高槻現代劇場 大ホール	-

(4) 公演事業数 10事業
入場者数 合計18,528人

(6) 生涯学習事業(けやきの森市民大学)

期別	講座種別	講座内容	講師	料金	人数	開催日
春期講座	自然環境ふれあい講座 「高槻・春の自然に触れよう」	春の鶺鴒を歩こう	NPO法人ネイチャーたかつき	¥2,000	27	4 月 6 日
		自然あふれる川久保溪谷			25	4 月 20 日
		卯の花のにおう里を歩く			中止	5 月 11 日
		原を歩こう！			中止	5 月 25 日
	大阪産業大学提携講座 「匠の技を味わう」	豆腐にやさしい京金網の技	後藤 彰彦	¥2,500	中止	6 月 4 日
		水の七不思議と操る匠、その感性と技	黒田 孝二		中止	6 月 11 日
		驚くべきネイチャーテクノロジーー水を操る表面ー	石井 大佑		中止	6 月 18 日
		茶道点前における一瞬の技	後藤 彰彦		中止	6 月 25 日
	阿武山地震観測所提携講座 「どんな地震が起こるのか？ そのときどう行動するか？」	近畿地方の地震活動	飯尾 能久	¥2,500	中止	6 月 1 日
		六甲ー淡路島断層帯と兵庫県南部地震			中止	6 月 8 日
		有馬ー高槻断層帯と慶長の大地震			中止	6 月 15 日
		南海トラフ地震の「臨時情報」について	矢守 克也		中止	6 月 22 日
夏期講座	こども創作講座 「夏休みに詩をつくろう」	詩をつくろう	野呂 昶	¥2,500	22	7 月 26 日
					19	7 月 29 日
					20	7 月 30 日
					20	8 月 2 日
	NHK関連講演会伊能図上呈200年記念特別展「伊能忠敬」	伊能忠敬の日本地図	永山未沙希	-	133	7 月 20 日
秋期講座	同志社大学提携講座 続:知っているようで知らない京都を探索するー街道の交差点山科の魅力を解き明かすー	『仮名手本忠臣蔵』九段目「山科閑居」の魅力と山科	山田 和人	¥2,000	21	9 月 2 日
		古地図・地誌で探る山科界限			21	9 月 9 日
		大石神社と毘沙門堂を訪ねる			17	9 月 16 日
	市内大学社会連携セミナー (大阪医科薬科大学)	認知症のABCからXYZ	福森 亮雄	-	82	9 月 14 日
	自然環境ふれあい講座 「高槻の自然を観る」	川久保の秋の自然を楽しもう	NPO法人ネイチャーたかつき	¥3,000	24	10 月 5 日
		鶺鴒のヨシ原を見に行こう			25	10 月 19 日
		桧田地区をめぐる			22	11 月 2 日
		原を歩こう			20	11 月 16 日
		自然素材のリース作り			15	12 月 7 日
		芥川で冬の野鳥を観察しよう			21	1 月 18 日
	大阪成蹊大学・短期大学公開講座 「シリーズ 四季を味わう～『秋』～」	『和漢朗詠集』にみる和と漢	浅野 敏彦	¥2,000	17	10 月 7 日
		日本中世の「秋」について考える	岡見 弘道		17	10 月 14 日
		芭蕉の秋の句	中村 隆嗣		16	10 月 21 日
	NHK公開講演会特別展畠山記念館の名品ー能楽から茶の湯、そして琳派ー	與衆愛玩ー畠山即翁蒐集の名物道具と近代数寄者との交友ー	降矢 哲男	-	130	10 月 22 日
	大阪音楽大学公開講座 「音楽の宝石箱」	トランペットで綴るジャズの歴史Vol.2	河村 直樹	¥3,000	119	10 月 29 日
		ミュージカルのことを語ろう～作品づくり お稽古～	羽鳥 三実広		110	11 月 5 日
		奇才？天才！サン＝サーンス！！～没後100年に寄せて～	藤井 快哉		117	11 月 19 日
		日本のうた～その流れをたどって～	松田 昌恵		145	11 月 26 日
	関西大学公開講座 「聖徳太子信仰と四天王寺」	聖徳太子伝の形成と四天王寺	原田 正俊	¥2,000	28	11 月 11 日
		四天王寺・太子信仰と天台宗			27	11 月 18 日
		太子信仰と浄土教			23	11 月 25 日

期別	講座種別	講座内容	講師	料金	人数	開催日
冬期講座	京都大学提携講座 「生物について学び、その機能を活用しよう」	生命の誕生、生物の進化・分類、宇宙の成り立ちと地球外生命体の存否	山田 利昭	¥3,000	20	2 月 4 日
		植物が産生する各種物質の機能とその意義			17	2 月 18 日
		生物の形態・構造・仕組み・機能など模倣・活用した技術革新			16	2 月 25 日
		「ゲノム編集」による「食と医療の変革」の現状と課題			18	3 月 4 日
	毎日新聞社提携講座 「時代を読む『記者の目』」	藤井聡太4冠と将棋新時代	新土居 仁昌	¥2,000	16	2 月 7 日
		ヤングケアラーを知っていますか？	向畑 泰司		16	2 月 14 日
		どうなる今年の阪神タイガース	安田 光高		18	2 月 21 日
	市内大学社会連携セミナー (大阪医科薬科大学)	自転車の乗り方はなぜ忘れない？：運動学習とは？	佐々木 真理 江頭 良明	-	中止	2 月 3 日
	特別講座 「大和路日帰り歴史旅のすゝめ」	奈良盆地南部	来村 多加史	¥1,500	26	2 月 10 日
		奈良盆地北部			23	2 月 17 日
	大阪医科薬科大学公開講座	感染症と漢方薬	芝野 真喜雄	¥2,000	32	3 月 1 日
		体質改善！漢方薬の考え方			34	3 月 8 日
		心に作用する漢方薬の考え方			33	3 月 15 日